

令和6年新年祝賀会・医事功労者表彰式



常任理事 稲田 隆司



沖縄県医師会新年祝賀会・医事功労者表彰式 次第

日時：令和6年1月6日（土）19：00～21：00
場所：ザ・ナハテラス（アダン）

司会 渡辺克江アナウンサー

- 1 開会のことば 田名毅副会長
- 2 会長挨拶 安里哲好会長
- 3 第38回沖縄県医師会医事功労者表彰
 - ・ 県知事表彰
 - ・ 県医師会長表彰
 - ・ 被表彰者代表挨拶
- 4 来賓祝辞 玉城デニー沖縄県知事
- 5 鏡開き
- 6 乾杯 西田陸琉球大学学長
- 7 祝宴・余興
- 8 福引き
- 9 閉会のことば 稲田隆司常任理事

去る1月6日（土）、ザ・ナハテラスにおいて、令和6年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式が開催され、会員並びにご家族、来賓併せ200名余りの多数の方々にご参加いただき、大いに賑わった。

医事功労者表彰式では、県知事表彰3名、県医師会長表彰74名の先生方が受賞された。

始めに琴演奏で来場者のお出迎えを行ない、田名毅副会長の開会の辞が述べられ、その後安里哲好会長が挨拶に立たれ、次のとおり述べられた。

安里哲好沖縄県医師会長挨拶



あけましておめでとうございます。

令和6年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式の主催者として、多くの皆様のご出席に心より感謝申し上げます。

また、本日は玉城デニー知事のご名

代で、池田竹州副知事にご出席いただいております。新年の始まりに、皆様とご一緒できますことを大変嬉しく思います。

さて、震度7の令和6年能登半島地震が年明け元日に発生致しました。先ずお亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げると共に、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。現在、本会におきましても、私が本部長となる沖縄県医師会災害医療救護対策本部を設置し、本県から医療救護班（JMAT 沖縄）を派遣することを決定し、明日第一陣が石川県に向かいます。

2019年、中国武漢市で発症した新型コロナウイルス感染症は瞬く間に世界に拡大し4年が経過しました。

今回の新型コロナウイルスは、当初、未知のウイルスと言われましたが、その様な中で、会員の先生方をはじめ多くの医療・介護従事者が一丸となって対応にあたり、無事難局を乗り越えることが出来ました。ここに改めて関係各位

に感謝申し上げます。

昨年末、政府は2024年度診療報酬改定について、診療報酬本体の改定率を+0.88%、介護報酬を+1.59%、障害福祉サービス等報酬を+1.12%とする方針を固めました。厳しい財政状況の中で、一定程度の財源が確保されたことは評価したいと思います。

また、今年も昨年に引き続き、「県民と共に歩む医師会」、「地域医療の更なる充実」、「魅力ある医師会づくり」の三本柱を掲げ邁進して行きたいと思っております。

さて、1980年に沖縄県は男女とも平均寿命日本1位を誇っていましたが、2020年には男性43位、女性16位にまで大きく後退しました。2015年に分析した際には、平均寿命の後退の大きな要因として65歳未満働き盛り世代の健康状態の悪化が挙げられました。本会では、「働き盛り世代の健康・死亡率改善」を最重要課題の一つとして、今年も「適切な血圧を管理する地域社会づくり」等、4つの健康施策を展開して参ります。

令和5年度沖縄県医事功労者知事表彰

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
1	川畑 勉	病院長8年以上	国 療	地区医師会推薦
2	照屋 勉	地区医師会役員10年以上	南 部	地区医師会推薦
3	宮良球一郎	地区医師会役員10年以上	浦 添	地区医師会推薦

令和5年度沖縄県医事功労者医師会長表彰受賞

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
1	渡慶次 寛	白寿（数え年99歳）	中 部	県医師会推薦
2	小渡 有明	米寿（数え年88歳）	南 部	県医師会推薦
3	大城 兼博	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
4	當山 雄紀	米寿（数え年88歳）	中 部	県医師会推薦
5	末吉 惟純	米寿（数え年88歳）	浦 添	県医師会推薦
6	新垣 敏雄	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
7	友寄 英毅	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
8	新垣 武三	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
9	田頭 政三郎	米寿（数え年88歳）	中 部	県医師会推薦
10	外間 英男	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
11	嶺井 ミツ	米寿（数え年88歳）	那 覇	県医師会推薦
12	中村 義清	米寿（数え年88歳）	南 部	県医師会推薦
13	北條 明	米寿（数え年88歳）	中 部	県医師会推薦
14	本部 紹一	米寿（数え年88歳）	中 部	県医師会推薦
15	松村 健三	喜寿（数え年77歳）	宮 古	県医師会推薦

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
16	垣花 淳一	喜寿（数え年77歳）	那 覇	県医師会推薦
17	伊良波 隆	喜寿（数え年77歳）	那 覇	県医師会推薦
18	ヴァン ダレル・リン	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
19	宮里 政巳	喜寿（数え年77歳）	南 部	県医師会推薦
20	久場 睦夫	喜寿（数え年77歳）	南 部	県医師会推薦
21	勝山 直文	喜寿（数え年77歳）	南 部	県医師会推薦
22	岩田 智治	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
23	天願 勇	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
24	新里 研二	喜寿（数え年77歳）	浦 添	県医師会推薦
25	與那嶺 和子	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
26	砂川 恵栄	喜寿（数え年77歳）	宮 古	県医師会推薦
27	高良 吉広	喜寿（数え年77歳）	那 覇	県医師会推薦
28	松永 功	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
29	伊元 幸信	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
30	呉屋 五十六	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
31	高江洲 義英	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
32	萩原 啓介	喜寿（数え年77歳）	那 覇	県医師会推薦
33	伊志嶺 恒彦	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
34	城間 勲	喜寿（数え年77歳）	中 部	県医師会推薦
35	江夏 力	喜寿（数え年77歳）	南 部	県医師会推薦
36	江夏 努	喜寿（数え年77歳）	南 部	県医師会推薦

また、医師会の組織強化も喫緊の課題であります。昨年7月に立ち上げた組織強化検討委員会の取り組みを更に進めて参りたいと思います。

いわゆる団塊の世代が全て75歳以上となる2025年に向けて、地域医療構想の実現や第8次医療計画の開始、地域包括ケアシステムの構築等、極めて重要な年を迎えます。とりわけ、本年4月より医師の働き方改革の新制度が施行され、時間外労働の上限規制が開始されます。医師の健康確保と地域医療の継続性、ならびに医療・医学の質の維持・向上に取り組むことが必要です。この他、外来機能報告制度やかかりつけ医機能報告制度、医師の地域偏在・診療科偏在、医療・介護の人材不足、医療DX問題、新型コロナを含む新興感染症対応等、枚挙にいとまがありません。

これ等直面する諸課題に速やかに対応していくためにも、本日までご参集の皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

この後、引き続き行われます第38回沖縄県医師会医事功労者表彰式では、県知事表彰に3名、県医師会長表彰に74名の先生方が表彰さ

れます。特に、慶祝表彰におかれましては、白寿の先生が1名、米寿の先生が13名、喜寿の先生が46名おられることは誠にめでたい限りであり、沖縄県医師会の誇りであります。受賞者の皆様におかれましては衷心よりお慶び申し上げます。

最後になりますが、新年が皆様にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますことをご祈念申し上げます、甚だ簡単ではございますが、年頭のご挨拶と致します。

第38回沖縄県医師会医事功労者表彰

引き続き、医事功労者表彰に移り、池田副知事から沖縄県知事表彰(3名)の授与、安里会長から県医師会長表彰の授与が行われた。県医師会表彰については、受賞者が74名と多数おられることから、ご出席いただいた先生方のお名前をご紹介させていただき、慶祝表彰を代表して小渡有明先生、医事功労表彰を代表して山本由和先生に授与された。その後、受賞者を代表して県知事表彰を授与された川畑勉先生から挨拶があった。

令和5年度沖縄県医事功労者医師会長表彰受賞

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
37	石垣 吉春	喜寿(数え年77歳)	八重山	県医師会推薦
38	島袋 隆志	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
39	川根 浩三	喜寿(数え年77歳)	中部	県医師会推薦
40	佐久本 哲郎	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
41	辺野喜 英夫	喜寿(数え年77歳)	浦添	県医師会推薦
42	知名 保	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
43	譜久山 民子	喜寿(数え年77歳)	公務員	県医師会推薦
44	原国 政裕	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
45	崎原 永啓	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
46	江夏 あさ	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
47	宮城 良充	喜寿(数え年77歳)	公務員	県医師会推薦
48	金城 貫亀	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
49	安里 公	喜寿(数え年77歳)	中部	県医師会推薦
50	中山 貞之	喜寿(数え年77歳)	中部	県医師会推薦
51	久田 研二	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
52	楠 憲夫	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
53	知念 襄二	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
54	外間 登美子	喜寿(数え年77歳)	琉大	県医師会推薦
55	石間 友明	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
56	嘉手納 成之	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
57	高良 英一	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
58	仲里 尚実	喜寿(数え年77歳)	那覇	県医師会推薦
59	大城 健孝	喜寿(数え年77歳)	南部	県医師会推薦
60	田中 芳雄	喜寿(数え年77歳)	中部	県医師会推薦
61	比嘉 耕一	地区医師会役員歴8年以上	浦添	地区医師会推薦
62	宮里 達也	地区医師会役員歴8年以上	北部	地区医師会推薦
63	山田 護	地区医師会役員歴8年以上	北部	地区医師会推薦
64	大濱 篤	地区医師会役員歴8年以上	浦添	地区医師会推薦
65	玉城 徳光	地区医師会役員歴8年以上	北部	地区医師会推薦
66	藏下 要	地区医師会役員歴8年以上	浦添	地区医師会推薦
67	富里 政秀	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦
68	山本 由和	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦
69	西平 守樹	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦
70	具志 一男	学校医15年以上	南部	地区医師会推薦
71	マツモト・ノリス・ヨシヒコ	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦
72	高良 幸伸	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦
73	神谷 鏡子	学校医15年以上	南部	地区医師会推薦
74	比嘉 靖	学校医15年以上	中部	地区医師会推薦

川畑勉先生受賞者代表挨拶



はじめに、令和6年能登半島地震で亡くなられた方々、被災された方々および関係者の皆様からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

ただいまご指名に預かりました、国立病院機構沖繩病院名誉院長で、現在は沖繩県健康づくり財団の川畑でございます。

昇り龍の如く、輝かしい辰年の令和6年を迎え、沖繩県医師会の会員の皆様、ご家族の皆様、関係者の皆様、本日もご来駕いただきました皆様へ、僭越ではございますが、新年のご挨拶を申し上げます。

ぐすーよー んーやまとうそーぐわちでーびる。

本日は玉城デニー沖繩県知事ご名代の池田竹州副知事、安里哲好沖繩県医師会会長のご臨席を賜わり、医事功労者県知事賞および沖繩県医師会会長賞の栄に浴されました受賞者を代表致しまして心からの感謝と御礼を申し上げます。

私は首里高校を卒業後、国費留学生として名古屋大学で学び、1984年の卒業と同時に開講

間もない琉球大学第二外科に入局し、草場昭初代教授、古謝景春第二代教授、國吉幸男第三代教授から薫陶を受けました。

入局当時の琉球大学医学部附属病院は、現在沖繩赤十字病院のあります那覇市与儀にあった時代です。思い起こせば、本日受賞された多くの先生方も、私が医師となった40年前と同様に医師の働き方改革とは無縁で、毎日深夜におよぶ働き方を日常として送っていたと思います。私どもがこれまで診療・研究に没頭できたのも家族のサポートがあったおかげであり、心から感謝しています。

私はその後、沖繩赤十字病院、国立療養所沖繩病院、県立宮古病院へ出向したあと大学へ戻り学位を取得し、1994年から2023年3月の定年まで29年間、国立病院機構沖繩病院で勤務し、源河圭一郎先生、石川清司先生、國吉真行先生に師事し、呼吸器外科医としての薫陶を受けました。2014年4月から2023年3月までの9年間を院長として病院の舵を取り、神経難病、結核医療、肺がんの分野で沖繩県の医療に貢献できるよう努めてまいりました。加えて、最後の3年間は新型コロナ感染症に重きを置いた病院



県知事表彰を授与される左から、川畑先生、照屋先生、宮良先生



県医師会会長表彰を授与される左から、小渡先生、山本先生

運営となったことがつい昨日のように思い出されます。ご支援いただきました医療機関、関係各位に改めまして心より感謝を申し上げます。

医師人生 40 年を振り返ってみますと、外科領域では、Big Incision Approach から、根治性を維持しつつも機能温存をはかる縮小手術を目指しながら、アプローチは開胸、開腹から鏡視下手術に変わり、さらにはロボット手術が主流となる日がすぐ近くまで来ています。

がん治療においては個別化医療の時代へ、診断分野においても AI やナビゲーションシステムが導入されつつあります。時代がどのように変わろうとも、私たちはこれまでの経験を生かして、沖縄県の地域医療、とりわけ健康長寿復活に貢献する所存ですので、今後ともご鞭撻のほど、ゆたさるぐとうにげーさびら。

最後に、これまで支えてくれた家族には感謝、感謝に堪えません。本日出席の皆様のご健康と沖縄県医師会、沖縄県の益々のご発展を祈念いたしまして、御礼の挨拶といたします。

ちゅうや いっぺー にへーでーびたん。

玉城デニー知事挨拶（代読：池田副知事）



挨拶に先立ちまして、一言申し上げます。

1月1日に発生した能登半島地震において、お亡くなりになられた方々、そしてその救援に向かう途上の航空機事故でお亡くなりになられた海上保安庁職員の方々に対してご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆さま及び御家族の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

それでは、改めまして、令和6年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式の開催にあたり、御挨拶を申し上げます。

沖縄県医師会におかれましては、日頃から本県の保健医療行政に御支援、御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本日、沖縄県医事功労者知事表彰を受賞されました川畑勉様、照屋勉様、宮良球一郎様、誠におめでとうございます。



琴演奏でお出迎え



余興：琉球舞踊



福引き抽選会：安里良先生の娘さん、藍さん

お三方の受賞は、地域において住民の健康増進や医療提供体制の確保に取り組まれた長年の御功績が認められたものであり、これまでの御尽力に対し深く敬意を表します。

また、沖縄県医師会長表彰を受けられました皆様には、この度の栄えある表彰に対し、心からお祝いを申し上げますとともに、長年にわたって地域医療に従事され、沖縄県の医療の質の向上に多大な御尽力をいただいたことに対し、心から感謝を申し上げます。

皆様におかれましては、今後とも地域医療の充実のため、御活躍いただくとともに、後進の御指導についても、お力添えを賜りますよう、お願いいたします。

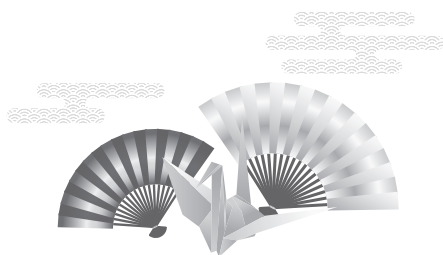
さて、県では広範かつ継続的な医療の提供が必要な5疾病、5事業、在宅医療の充実及び医療従事者の養成・確保など、医療計画に位置づけた取り組みを関係者と連携の下、着実に進めていくことが重要であると考えております。

本年度は新たに新型コロナウイルス感染症をはじめとした新興感染症への対応を追加した第8次医療計画の策定に向けた作業を進めているところであり、本計画の策定にあたっては、県民ニーズに即した医療サービスを提供するため、医師会との連携が非常に重要であると考えております。

医師会と十分な意見交換を図りながら、これらの業務に取り組んでいきたいと考えておりますので、引き続き御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日表彰を受けられました皆様のより一層の御活躍と、沖縄県医師会のますますの御発展並びにお集まりの皆様のご更なる飛躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

くとうしん ゆたさるぐとう うにげーさびら。



西田睦琉球大学学長乾杯挨拶



新年を寿ぐ乾杯の前に、令和6年能登半島地震で犠牲になられた方々への哀悼の誠を捧げたいと思います。

改めまして、皆様、新年あけましておめでとう

ございます。

今年は、世界も沖縄も苦しめられた4年間の年が明けた、特別な新年だと思えます。

就中、県民の命、健康を守ってきていただいた先生方がこの場におられるということは感慨深いものがございます。誠にご尽力ありがとうございました。

本年は私が所属している琉球大学にとっても重要な年になります。さきほどの受賞者のお話をお伺いしても、私どもの医学部の発展に深く貢献していただいた先生がたくさんおられるということを改めて思いました。

その医学部と病院がちょうど1年後、西普天間に新たにキャンパスを作って移転することになり、その準備の最終面であります。思わぬ物価高にみまわれ本当に大変でしたが、関係者の皆様のご尽力で、なんとかこれを乗り越えて実現できるというところまでできております。ご支援ご協力に深く感謝申し上げます。

それでは、乾杯に移りたいと思います。

沖縄県医師会のますますのご発展と、沖縄の健康長寿復活に向けての大きな流れの第一歩となる年になるよう祈念し、乾杯の音頭を取らせていただきます。

その後、小嶺和佳子さん、花岡尚子さん、福島ちえさんによる琉球舞踊が披露され、祝宴が和やかに行われた。

福引で幸運を射止めた方は、12名おられたが、1等賞 (iPad) は有銘一朗先生、2等賞 (ロボットクリーナー) は仲宗根正先生、3等賞 (加湿空気清浄機) は川畑大樹先生であった。

結びに小生より皆様にとって良い年であるようにと祈念する旨の挨拶を行い会を閉じた。